

足立区教育委員会会議録

会議名	平成24年第9回足立区教育委員会定例会					
開会月日	平成24年9月13日(木)	場所	教育委員会室			
会議時間	(開会)午前・午後 3時00分		~	(閉会)午前・午後 3時45分		
休憩時間	(休憩)午前・午後 時 分		~	(再会)午前・午後 時 分		
委員 の 出席	委員長	桑原 勉	出席	委員	花岡 恵三	出席
	委員	和田 成夫	出席	教育長	青木 光夫	出席
	委員	小川 正人	出席	出席委員5名、欠席委員0名		
出席 説明 員	鈴木 一夫	学校教育部長	出席	村岡 徳司	子ども家庭部長	出席
	荒井 広幸	教育政策課長	出席	永井 章子	子ども家庭課長	出席
	中村 敏夫	学校適正配置担当課長	出席	鳥山 高章	保育計画課長	出席
	高橋 秀幸	学校支援課長	出席	向井 功至	保育課長	出席
	下河邊純子	放課後子ども教室担当課長	出席	大谷 博信	青少年課長	出席
	大山日出夫	学校施設課長	出席	境 博義	教育相談センター所長	出席
	稲本 望	学校改築担当課長	出席	宮田 資朗	こども家庭支援センター所長	出席
	渡邊 昌道	学務課長 おいしい給食担当課長	出席	鯨井 利昭	生涯学習振興公社理事長	出席
	宮澤 一則	教育指導室長	出席			
	浅見 信昭	教職員課長	出席			
山崎 宏	服務担当課長	出席				
書記	山崎 弘孝	庶務係長	小倉 勝己	庶務係主査	依田 慶子	教育政策担当係長
	矢神 功義	教育政策担当係長	徳広 敦志	教育政策担当係長	鎌滝 三郎	子ども家庭係長
傍聴者	2名					
会議に付した議題	別紙、会議次第の通り。					

平成 2 4 年 第 9 回
足立区教育委員会定例会

日 時 平成 2 4 年 9 月 1 3 日 木曜日 午後 3 時 0 0 分開議
会 場 足立区教育委員会室

1 議事日程	頁
日程第 1 第 4 5 号議案 足立区立竹の塚保育園の指定管理者の指定の進達について 1
日程第 2 第 4 6 号議案 足立区育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則の進達について 4
2 報告事項	
平成 2 4 年度「足立区学力向上に関する総合調査」の調査結果について 《宮澤 教育指導室長》 7
学校事故報告について(平成 2 4 年 8 月分) 《宮澤 教育指導室長》 9
家庭福祉員(保育ママ)の新規開業について(第 1 期開業分) 《鳥山 保育計画課長》	... 1 1
足立区立島根あおば保育園の民営化に伴う運営事業候補者の決定について 《向井・保育課長》	... 1 2
ギャラクシティカフェにおける出店事業者募集について 《大谷 青少年課長》	... 1 4
3 その他報告資料	
魚沼自然教室にかかる「一斉コシヒカリ給食の日」の実施について [学校支援課]	... 1 5
放課後子ども教室避難訓練の実施について [放課後子ども教室担当課]	... 1 6
放課後子ども教室メール配信の廃止について [放課後子ども教室担当課]	... 1 7

育英資金（緊急募集）採用結果について	[学務課]... 1 8
平成 2 4 年度第 2 回学校公開の開催について	[学務課]... 1 9
「おいしい給食 & 食育フェスタ」の検討状況について	
[おいしい給食担当課・子ども家庭課・保育課・健康づくり課]... 2 2	
千住大橋駅周辺地区（D 街区東側）における保育所開設・運営事業者の決定について	
[保育計画課・保育課]... 2 3	
行事实施結果・行事实施予定	[青少年課]... 2 4
行事实施結果・行事实施予定	[生涯学習振興公社]... 2 7

平成24年9月13日

足立区教育委員会

午後 3 時 0 0 分開会

委員長 ただいまから本年第 9 回足立区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数であります。よって会議は成立いたします。

それでは、これより審議に入ります。

委員長 初めに、会議録署名委員の指名をいたします。

本日の会議録署名委員に花岡委員、和田委員をご指名いたしますので、よろしく願いいたします。

委員長 それでは、議事日程に入ります。

日程第 1、第 4 5 号議案を議題といたします。

庶務係長。

庶務係長 日程第 1、第 4 5 号議案 足立区立竹の塚保育園の指定管理者の指定の進達について。

以上。

委員長 第 4 5 号議案について、村岡子ども家庭部長から説明をお願いいたします。

子ども家庭部長。

子ども家庭部長 資料の 2 ページをごらんいただきたいと思います。第 4 5 号議案でございます。

件名は記載のとおりでございます。

平成 2 4 年 8 月 3 1 日に、「足立区子ども施設指定管理者等選定審査会」を開催いたしまして、平成 2 6 年 4 月に民営化する区立竹の塚保育園の指定管理者候補者を選定、決定いたしましたので、ご説明をいたします。

提案事業者、提出事業者が 6 事業者ありました。そのうち一次審査対象業者が 5 事業者、二次審査対象及びプレゼンテーション参加事業者が 3 事業者でございました。

決定事業者は、株式会社ベネッセスタイルケアでございます。所在地、現在運営施設につきましては、記載のとおりでございます。なお、この法人は足立区内での運営実績はございません。

それでは、3 ページをお開きいただきたいと思います。

審査結果表でございます。記載の評価項目でございます。提案者の評価、法人の安定性、保育理念と熱意、引継ぎ保育の確実性、それぞれ記載の項目について審査をいたしました。その結果、株式会社ベネッセスタイルケアが記載の評価を得まして、合計点 1, 9 3 8 点と、最も高い評価となりました。

資料の 2 ページにお戻りください。

2 番の今後のスケジュールでございますが、平成 2 6 年 4 月の開園に向けて、保護者説明会を計 4 回開催いたします。平成 2 6 年 3 月の基本協定締結に向け準備をすすめているところでございます。

なお、本案につきましては、第 4 回足立区議会定例会に提出する予定でございます。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

委員長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。第 4 5 号議案についてご質問、ご意見がありましたら、委員のご発言をお願いいたします。

花岡委員。

花岡委員 3 ページの審査結果表についてお伺いします。評価項目の「地域支援」について、具体的な評価の内容を教えてください。3 社ともに、

この項目だけ評価が低くなっておりまして、詳しい説明をお願いいたします。

小川委員 今の質問に関連してお伺いします。ベネッセは大手チェーンですよね。ですから、ノウハウは色々と蓄積されていると思います。一方で、大手の強みとともに、地域のニーズに対して、対応しきれないという大手ならではの問題もあるのではないのでしょうか。評価項目の「保育方針の明確性」についてベネッセの特徴は何か。教えていただければと思います。

委員長 保育課長。

保育課長 まず、地域支援の部分でございますが、これはあまり差がでませんでした。指定管理者という枠の中でどの事業者も特性が出しにくかったのかと思います。また、他の項目に比べ、各社とも点数が低くなっておりまして、ただ、決して地域支援に消極的ということではなく、子育て拠点として、いろいろな相談事業にのるとか、園をいろいろな形で地域に開くという提案がありました。今後、ベネッセなりの特色を出していくよう指導してまいります。

次に、「保育方針の明確性」についてのベネッセの特徴についてお答えいたします。ベネッセの特徴は、地域の実情や保護者の要望に柔軟な対応をし、保護者に寄り添う形で保育に取り組んでいるということだと思います。竹の塚保育園についても、どのような工夫をベネッセがするか、私どもとしても期待しているところでございます。

小川委員 もう少し具体的に、法人Aと、法人Bと、ベネッセとの大きな違い、特徴、売りというのは、どういうところですかね。

委員長 保育課長。

保育課長 ベネッセの安定性ときめ細かなサービスが、ほかの法人とは違っていたところと思われます。

また、ベネッセが運営している、港区の保育園を視察した際の評価も非常に高くなっております。委員長 子ども家庭部長。

子ども家庭部長 補足させていただきます。

1点目の地域支援というところでございますが、確かにご指摘のとおり、全体的に3法人とも評価点数が低い傾向にございます。これにつきましては、法人に対して、できるだけ区で行っている地域支援の事業について積極的に取り組むように、アドバイスなり指導をしていきたいと考えております。

次に、ベネッセについて申し上げます。2000年に法律改正がありまして、保育園の指定管理者に株式会社の参入が可能になりました。ベネッセは、その年から、認可保育園への参入を開始しました。様々なノウハウの蓄積もあり、保育サービスの実績もございます。

今、保育課長の話にもございましたが、既存園の視察の中で、その保育園ならではの特色が活かされおり、評価委員からそれなりの高い評価を得られたのではと考えております。

以上でございます。

委員長 よろしいでしょうか。

小川委員 わかりました。ちょっと懸念があったのでお伺いしました。というのは、株式会社の教育参入については、大学レベルではかなり問題が生じました。また、通信制高校でもいろいろな問題が生じています。そういったこともあり、もう少し規制した方が良いのではと、国としても政策転換が起きて始めています。

特に、幼児教育については、サービスの維持向上という点を、注視しながら進めていく必要があると思いますので、よろしく願いいたします。

花岡委員 先ほどと重複しますが、「地域支援」「区保育施策との整合性」等、評価の低い面につ

いては、しっかりと指導していただき、きちんとした保育園運営がなされるようお願いしたいと思います。

委員長 子ども家庭部長。

子ども家庭部長 区内の認可保育園については、ベネッセの参入で3社目になります。これまでも、株式会社の運営につきましては、私どもも注視をしているところでございます。ほかの法人につきましても、適切な保育サービスを実施しているところではありますが、委員にご指摘いただきましたとおり、サービスの維持向上について、しっかり指導、注視をしていきたいと考えております。

委員長 ほかにございませんか。よろしいですか。

(なし)

ないようですので、意見なしと認めこれより第45号議案 足立区立竹の塚保育園の指定管理者の指定の進達についてを採決いたします。本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

挙手全員であります。よって本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

次に日程第2、第46号議案を議題といたします。

庶務係長。

庶務係長 日程第2、第46号議案 足立区育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則の進達について。

以上。

委員長 第46号議案について、鈴木学校教育部長から説明をお願いいたします。

学校教育部長。

学校教育部長 説明資料の5ページをお開きいただきたいと思います。

件名は記載のとおりでございます。

今回の改正理由でございますが、育英資金の貸付につきましては、これまで成績要件を課して奨学生の採用を行ってきたところでございます。

今回、学業成績が平均点上位を満たさない生徒につきましても、学校長が特に秀でた実績があると推薦する生徒につきましては、貸付の対象とするというための基準の緩和を行うものでございまして、そのための規則を整備するものでございます。

主な改正内容につきましては、6ページに現行と改正案の対比の表をつけてございますので、ごらんいただきたいと思っております。

施行年月日は、本年10月1日から施行を予定してございます。

なお、規則の改正がなされた後に、同要綱の改正もあわせて行う予定でございます。

ご審議のほど、よろしく願いいたします。

委員長 ただいま説明がありましたので、これより本案の審議に入ります。第46号議案について、ご質問、ご意見がありましたら委員のご発言をお願いします。

和田委員。

和田委員 改正の趣旨はわかるのですが、成績要件を削っただけで、学校長が推薦するという文言がありませんが、これでよいのでしょうか。

委員長 学務課長。

学務課長 ただいま委員からご質問がございました、学校長が推薦するという部分につきましては、要綱に別記する予定でございます。

以上です。

和田委員 わかりました。

委員長 ほかにございますか。

小川委員 質問ですがよろしいですか。

委員長 小川委員。

小川委員 新旧対照表で、「正規の修業期間」から

「最短修業期間」に改正されていますが、これは
どういう趣旨ですか。

委員長 学務課長。

学務課長 「正規の修業期間」というのは、例え
ば大学でしたら、留年すると最高8年までが正規
の修業期間と解釈されかねないということで、改
正することといたしました。基本的には、最短の
4年までを考えておりますので、誤解を招かない
よう、このようなかたちにさせていただきます。

委員長 よろしいでしょうか。

小川委員 はい。

委員長 ほかにご意見はございませんか。

青木委員 補足いたします。学業成績要件を緩和
したことにつきましては、議会からも、「もう少し
緩和したらどうか」というご意見を、かねてより
いただいているところです。

成積だけでは計れない、本人の努力ややる気、
可能性というところを考慮するという趣旨で、今
回の改正をお願いしたいということでございます。
よろしくをお願いします。

委員長 ほかにございますか。よろしいですか。

(なし)

ほかにないようですので、意見なしと認めこれ
より第46号議案 足立区育英資金貸付条例施
行規則の一部を改正する規則の進達についてを
採決いたします。本案は原案のとおり決すること
に賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

挙手全員であります。よって本案は原案のと
おり可決することに決定いたしました。

それでは、続いて報告事項 と について、宮
澤教育指導室長お願いいたします。

教育指導室長。

教育指導室長 それでは、資料7ページをおあけ
ください。

私からは、平成24年度「足立区学力向上に関
する総合調査」の調査結果について報告させてい
ただきます。

まず、1の実施結果でございます。受検科目、
受検人数につきましては、記載のとおりとなっ
ております。

2の調査委託者でございますが、東京書籍で
ございます。ただし、本年度までの契約というこ
とになっております。

次に、3の学習定着度調査正答率について説明
いたします。表中の数値の単位は「%」となっ
ておりますが、平均点とご理解いただいて結構で
ございます。括弧内の数値は目標値でございます。
この得点に到達できれば、おおむね、その学年で
身につけるべき学習内容が獲得できていると判断
される基準となっております。

ただし、この目標値は問題の難易度によって異
なりますので、年度や教科、学年によって異な
った数値となっております。

また、平成23年度の小学校4年生・国語のよ
うに、表のマスが網掛けになったところござい
ますが、こちらは目標値を下回っているものとな
っております。

全体的に見ますと、小学校では前年度を、全学
年の国語・算数で目標値を上回った結果となっ
ております。

中学校におきましては、国語で全学年、数学で
は1・2年生が目標値を上回っております。その
ほかは目標値を下回っているという結果になっ
ております。

次に、4の調査結果の資料についてですが、本
年度は5月下旬に速報値を学校に配布しました。
少しでも早く分析と改善に役立てていくとい
うことがねらいでございます。

また、個人票や解答用紙、復習問題の児童・生

徒用資料及び学校用資料等につきましては、6月25日に配布いたしました。

5の調査結果の公表でございます。こちらは「調査結果報告書」を作成し、8月30日以降、学校を初め関係機関に配布いたしました。

なお、9月7日付で足立区のホームページにも結果をアップさせていただきました。

最後に、今後の課題についてでございます。先ほど触れましたが、平成25年度以降の委託業者を改めて選定すること。また、全国との比較分析や、調査結果の返却期間の短縮に取り組んでまいります。

私からは以上でございます。

委員長 続けてお願いします。

教育指導室長 学校事故の8月分について報告をさせていただきます。資料9ページをおあけください。

まず、1の学校事故状況でございますが、管理下のものが2件でございます。内訳は、小学校が1件、中学校が1件となっております。

2の事故内容についてでございますが、中学校の事例は、雨天のため校庭が使えず、体育館で部活動を行っていたところ、部員同士が衝突し、頭部に怪我を負ったというものでございます。

小学校では、下校時に階段で足を滑らせ、額を階段にぶつけた結果、切り傷を負ったというものでございます。

3の事故防止の指導についてでございますが、休憩時間や放課後等の教師の目が行き届かない場面でも、児童・生徒の行動を把握し、事故の未然防止に努める指導を図るように徹底してまいりました。

また、部活動では練習場所や練習内容も事前確認し、安全について万全を期するよう指導してまいります。

最後に、今後の方針についてでございます。夏季休業後の児童・生徒の観察を十分にを行い、適切な指導を行うよう指導してまいります。

また、暑い日が続きますので、熱中症への注意を徹底してまいります。なお、運動会を控えている学校が多いので、行事に向けての事故、怪我等の防止について、注意をしてまいります。

以上でございます。

委員長 次に、 について、鳥山保育計画課長お願いいたします。

保育計画課長。

保育計画課長 11ページをごらんください。家庭福祉員、通称、保育ママと呼んでおりますが、新規開業についてのご報告でございます。第1期開業分でございます。

第1期の募集につきましては、ことし4月10日から5月2日まで募集いたしまして、応募が39名ございました。面接を行い、養成研修に進んだ方が30名でございます。その後、認定試験を受けまして、最終的に17名の方が家庭福祉委員として認定されたところでございます。

17名のうち3名がグループ保育室を希望しております。グループにつきましては、別途認定する予定でございます。残りの14名につきましては、下表のとおり10月開業が10名、1月開業が1名、来年の4月開業が3名ということで、現在、準備を進めております。

今後の方針でございますが、第2期の募集を7月10日～8月20日まで行いました。この際は6名の応募ございました。今後この6名につきましては、養成研修を行ってまいります。

また、第3期も10月から11月にかけて募集する予定で進めているところでございます。

以上でございます。

委員長 次に、 について、向井保育課長お願い

いたします。

保育課長。

保育課長 資料の12ページでございます。足立区立島根あおば保育園の民営化に伴う運営事業候補者の決定について報告をいたします。

先ほど議案として報告させていただきました、竹の塚保育園の指定管理者の決定についてと同様の審査会におきまして、島根あおば保育園につきまして、以下の選定、決定をいたしましたのでご報告いたします。

提案書の提出事業者は10事業者ございました。第一次審査対象事業者は10事業者、第二次審査対象事業者は4事業者でございます。決定事業者は、社会福祉法人水の会でございます。所在地は、北海道北広島市大曲370番地8号でございます。この法人は、先般、区内で開設いたしました青井おひさま保育園を運営している事業者でございます。

民営化の手法といたしましては、建物無償譲渡、土地無償貸付による完全民営化でございます。

26年4月の開園に向け、引継ぎをしっかりとこなってまいります。

今後の方針でございますが、25年3月に基本協定を締結する予定でございます。

委員長 次に、 について、大谷青少年課長お願いいたします。

青少年課長。

青少年課長 私から、資料14ページのギャラクシティカフェにおける出店事業者募集について、説明をさせていただきます。

リニューアル後のギャラクシティでは、親子、あるいは家族連れの方が一日ないし、半日、過ごしてもらおうことを考えております。来場者に快適に過ごしてもらうためには、飲食サービスを継続的かつ安定的に提供できる、親子連れを中心とし

た利用者層の志向に合ったカフェが必要だと考え、以下のとおりカフェ事業者を募集いたします。

対象施設は、こども未来創造館。北西の角の1階部分でございます。北側と西側が道路に面しているところでございます。

出店条件、面積は95平米、内訳は記載のとおりでございます。座席は屋内に20席、屋外に12席を予定しております。

使用期間は、原則1年単位で更新してまいります。

使用料につきましては、継続的に経営できる収支見込に基づき、事業者に提案をさせる予定でございます。

カフェ名称は、「ギャラクシティ」という名称を入れて事業者が決定します。

事業者の選考は、書類審査、プレゼンテーションを経て、決定させていただきます。

スケジュールは記載のとおりでございます。11月上旬には事業者を決定してまいりたいと考えております。

申し訳ございませんが、現地説明会及び現地見学会の日程が9月30日と記載されておりますが、10月1日に変更となりました。訂正し、お詫びいたします。

私からは以上でございます。

委員長 それでは、ただいま各関係所管から報告事項がありましたが、これらの件につきまして、各委員からご質問、ご意見等ありましたら、ご発言をお願いいたします。

和田委員。

和田委員 学力調査に関してお伺いいたします。今回は区全体の平均値ベースでの、各校の分析だと思われそうですが、区全体の教育の状況は、平均だけだとわかりにくいところもあるのですけれども、いかがでしょうか。

委員長 教育指導室長。

教育指導室長 既に配付させていただきました「足立区学力向上に関する総合調査」調査結果報告書に、全体の分布図を小・中学校別に載せておりますので、そちらをごらんいただければと思います。

なお、さらに比較がしやすいように、経年的な比較、偏差値の導入についても検討しているところでございます。

以上です。

委員長 学校教育部長。

学校教育部長 区全体の状況について、ご説明いたします。成績の厳しい層が若干ですが、増えております。逆に、出来る層が少し減っております。中間層はあまり大きな動きがありません。これまで、基礎学力向上に取り組んできましたが、厳しい層の底上げがうまくいっていないというのが、今回の足立区全体の成績から受ける我々の反省でもあります。まだ詳細分析までは出来ておりませんが、引き続き基礎学力向上の取り組みを強化していかなければならないと、受けとめているところでございます。

委員長 ほかにございますか。

花岡委員。

花岡委員 学力調査についてお伺いします。例えば、ひとつの分析方法として、23年度の小学校2年生と、24年度の小学校3年生を比べるとという見方が大事なのかなと思います。この表を見ると、23年度の小学校の4年の国語と、24年度の小学校5年の国語を比べると大幅に上がっています。まだこの辺の分析はできていないと思いますが、こういうところを見ていくことが必要なのかなと思います。

次に、中学校の表を見ると、23年度は目標値に達していない網掛けのところが多くありました

が、24年度は網掛け部分が大幅に減っています。このあたりが伸びてきた要素はどこにあるのか。分析されていたら教えていただきたいと思います。委員長 教育指導室長。

教育指導室長 委員ご指摘のとおり、去年の小学校2年生がことし3年生になり、どう成長したか、どの辺が課題で、どこが伸びたかという見方も非常に重要なポイントだと思っています。

なお、中学校では、昨年度は網かけのところが多くございましたが、ことしは少なくなってきました。特に中学1年生につきましては、すべて、平均、目標値を超えています。基礎学習教室を初めて行った学年が、この中学1年生からということも1つの成果ではないかと考えております。

さらにこの結果を踏まえながら、基礎学力定着に重きを置きまして、今後も学力向上に取り組んでいきたいと考えております。

以上です。

委員長 ほかにございますか。

花岡委員。

花岡委員 もうひとつよろしいですか。英語が全体的に低いですね。小学校で英語を学習するようになったので期待していたのですが。やはり、小中連携ということが大事になってくるのかなと思います。

委員長 ほかにございますか。

和田委員。

和田委員 ギャラクシティのカフェの出店業者の募集についてお伺いします。親子連れを中心とした利用者層の志向にあったカフェが必要だとのことですが、ここでいうカフェの定義はどのようなものでしょうか。例えばヨーロッパのカフェを連想すると、和食や中華の飲食店は対象にならないと思えるのですが。カフェとかカフェテリア形式とか定義はいろいろ有ると思いますが、もう少

し説明をお願いします。

委員長 青少年課長。

青少年課長 委員ご指摘のとおり、カフェと書いてございますが、飲み物だけではなくて、食べ物、も考えてございます。メニューについては今後、事業者からの提案を受けたいと思っております。

以上でございます。

委員長 子ども家庭部長。

子ども家庭部長 ギャラクシティは、小学生を中心としたお子さんと親御さんが楽しむ施設でございます。そういった家族連れの親子を対象としたカフェということで考えてございます。もちろん、メニューも、お子さんにもご家族にも喜ばれるようなメニューを提供していきたいと考えております。

委員長 私からもよろしいですか。以前、ギャラクシティの南東の角にカフェのようなスペースがありましたが、あのようなイメージでよろしいでしょうか。

青少年課長 はい。今委員長がおっしゃったところは、クッキンスタジオでございますが、イメージとしましては、食事も出来、飲み物もいただける店ということでございます。

委員長 ありがとうございます。

ほかにはよろしいですか。

全体的にほかになにかございますか。

教育政策課長。

教育政策課長 以前、この委員会で桑原委員長から、区歌「わがまち足立」の普及のために、夕焼け放送での活用、ホームページからのダウンロードサービス、あるいはCD化して図書館での貸し出しなどを行ってはどうかというご意見をいただいております。これにつきまして現状を確認いたしましたので、ご報告をさせていただきます。

実は、以前に区のホームページから、この区歌

「わがまち足立」のダウンロードのサービスを行っていたところでございますが、作曲をされました方がご自身の作品を一括してJASRACというところに信託なさっておりまして、著作権の問題から、このサービスを取りやめたという経緯もでございます。著作権の問題は現在まで何の進展もございません。したがって、ご意見をいただきましたこの活用につきましては、現在、困難な状況でございます。

私からは以上でございます。

委員長 ありがとうございます。

ほかにはございますか。

(なし)

ないようでしたら、報告事項について、これで終了いたします。

委員長 それでは以上をもちまして、本年第9回足立区教育委員会定例会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでした。

午後3時45分閉会